

体育科学習指導略案

1年4組 24名 指導者 出 未 淳一郎

本授業では、以下の検証を行うものである。

- 様々な運動遊びをとおして、多様な動きを身に付けるために、子ども一人一人が運動の行い方を自分なりに考えながら運動に取り組むための手立ては有効であったか。
- 子どもが進んで学習に取り組むために、学習におけるしつけは有効であったか。

1 単 元 体づくり運動 ～多様な動きをつくる運動遊び～

2 指導計画 (総時数6時間)

過程	主な学習活動【評価規準】								
一 次	<p>1 オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動の目標や学習計画を知る。 ・体づくり運動の決まりを知る。(用具の準備の仕方、補助・見学の仕方) ・これまでの様々な運動や遊びを思い出す。 <p>これまでに経験してきた運動や遊びについて想起させ、体ほぐしの運動や多様な動きをつくる運動遊び等に必要な動きについて考えたり、運動後に体や心がどのようになったかを考えたりして、これまで運動の経験で得た知識を共有できるようにする。</p> <p>・体ほぐしの運動を行う。</p> <p>体ほぐしの運動では、手軽な運動や律動的な運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことによって、自分の体の状態に気付き、体の状態を整えたり友だちと豊かに交流したりできるようにする。</p> <p>・試しの運動を基に、体づくり運動の楽しみ方を考えて、自分なりのめあてを立てる。 【態：きまりを守りながら友達と仲よく運動したり、場の安全に気を付けたりすることができる。】</p>								
二 次 (本時)	<p>2～5 学習の進め方を確認し、運動遊びに取り組む。</p> <p>多様な動きをつくる運動遊びでは、子どもにとっては、意図的に動きを身に付けることを目指すのではなく、夢中になって運動することを楽しむうちに、結果として動きを身に付けることができるようにする。低学年では、特に様々な動きに挑戦し、動きを広げることができるようにする。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体ほぐしの運動 体を移動する運動遊び 力試しの運動遊び</td> <td>体ほぐしの運動 バランスをとる運動遊び 用具を操作する運動遊び</td> <td>体ほぐしの運動 体を移動する運動遊び 力試しの運動遊び</td> <td>体ほぐしの運動 バランスをとる運動遊び 用具を操作する運動遊び</td> </tr> </tbody> </table> <p>(ねらい1) 体ほぐし運動では、手軽な運動や律動的な運動に挑戦し楽しむ。 (ねらい2) 多様な動きをつくる運動遊びでは、体のバランスをとったり、移動したりするとともに、用具の操作などをして楽しむ。</p> <p>【思・判：運動遊びの行い方や動き方が分かったり、友だちのよい動きを見付けたりして楽しむとともに、運動遊びをとおして、体を動かすと気持ちがよいことに気付いている。】</p>	2	3	4	5	体ほぐしの運動 体を移動する運動遊び 力試しの運動遊び	体ほぐしの運動 バランスをとる運動遊び 用具を操作する運動遊び	体ほぐしの運動 体を移動する運動遊び 力試しの運動遊び	体ほぐしの運動 バランスをとる運動遊び 用具を操作する運動遊び
2	3	4	5						
体ほぐしの運動 体を移動する運動遊び 力試しの運動遊び	体ほぐしの運動 バランスをとる運動遊び 用具を操作する運動遊び	体ほぐしの運動 体を移動する運動遊び 力試しの運動遊び	体ほぐしの運動 バランスをとる運動遊び 用具を操作する運動遊び						
三 次	<p>6 やりたい運動遊びを選んで挑戦する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの運動遊びを振り返り、動きの確かめをする。 ・活動を振り返り、生活への生かし方を考える。 <p>活動を振り返り、自分なりのめあてをもって活動できたことを称賛し、自分の体や心の状態の変化について発表できるようにする。</p> <p>【運：選んだ運動遊びで行い方や動きを確認し、人数や姿勢を変えて動きを広げることができる。】</p>								

3 本 時 (5/6)

(1) 目 標

多様な動きをつくる運動遊びに熱中したり、適度にリラックスしたりしながら、基本的な動きを体験し、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことができるようにする。

(2) 評価規準

運動の行い方を考えたり、友達と協力し合ったりしながら、いろいろな運動遊びに取り組み、体を動かす楽しさや心地よさに気付くことができるようにする。 【思考・判断】

(3) 指導に当たって

本時の学習では、多くの体ほぐしの運動や多様な動きをつくる運動遊びを体験することで、動きの多様性を意識しながら学習を展開していく。また、楽しみながら自分の体や心の一体感に気付くことができるようにすることをねらいとしている。

導入では、前時までに学習してきた運動内容について振り返るとともに、学習のねらいを確認し、「いろいろな遊びに挑戦して、楽しく体を動かそう」という課題を提示して、めあての焦点化を図るようにする。

ねらいをもとにした活動では、ペアやグループでの交流をとおして、一人一人が体を動かす楽しさや心地よさを味わい、自分の体の状態に気付いたり、体の調子を整えたりできるようにする。また、「だるまさんがころんだ」などの遊びを基に、姿勢や早さ、方向、回数などを工夫することで、動きを広げていくことができるようにする。さらに、子どもたちの気付きや感想を発表する場を設定し、体を動かす楽しさや心地よさに気付くことができるようにする。

(4) 本時の展開

[] 子どもの意識

□ 指導の手立て ※評価

過程	時間	主な学習活動と指導の手立て・評価		
つかむ・見通す	2	1 本時のねらいを知り、活動のめあてをもつ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> いろいろな遊びに挑戦して、楽しく体を動かそう。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ・今日は、いろいろな用具を使った遊びをしたいな。 ・友達と一緒に動きを合わせたり、競争したりすると楽しそうだな。 ・いっぱい動いて、いっぱい汗をかこう。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 前時までに学習してきた運動遊びを想起させ、体を十分に動かす楽しさや心地よさに触れさせるようにする。また、運動遊びの種類を意識させながら本時のねらいへつなげる。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 本時の学習で取り上げる運動遊びについて、内容を分類したポイントボードを示し、どのような種類の運動遊びを行っていくのか見通しがもてるようにする。 </div>		
		挑戦する	40	2 ねらいをもとにした活動を行う。 (1) 準備運動・体ほぐしの運動(10分) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ・腕を揺すってもらおうと力がぬけて心もほっとするね。 ・グループで動きを合わせると、心が通じ合っているようだなあ。 </div> (2) 体のバランスを取る運動遊び(15分) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ・だるまさんがころんだで、両手でバランスを取りながらびたりと止まろう。 ・「せーの」と声を掛け合うと背中合わせからうまく立ち上がれるぞ。 </div> (3) 用具を操作する運動遊び(15分) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ・グループの友だちと重ねた箱を運ぶには掛け声があると息が合うね。 ・しっかり箱をつかんでから、大事に後ろの人にわたそう。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 体ほぐしの運動は、子どもたちが楽しみながら意欲的に取り組むことができるようにする。また、体への気付き、体の調整、仲間との交流にかかわる動きの内容とし、体や心をほぐすことができるようにする。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 多様な動きに触れることができるようにするために、動きや姿勢、速さ、方向、回数などを工夫する。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 個、ペア、グループなど活動形態を工夫し、多様な動きをつくる運動遊びの内容がより効果的に行えるようにする。 </div>
振り返る	3			4 本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ・力いっぱい体を動かすと気持ちいいね。 ・いっぱい動いた後は、心臓がドキドキしていたよ。 ・体も心も温かくなったよ。 ・友達と一緒に運動遊びをすると、もっと仲良くなれた気がするよ。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 運動の行い方について、自分なりの考えを基にペアやグループで協力しながら学び合うことができるように言葉掛けを行う。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ※ 運動の行い方を考えたり、友達と協力し合ったりしながら、いろいろな運動遊びに取り組むことができる。(観察) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ○ 体を動かす楽しさや心地よさを味わうことができた子どもには賞賛し価値付けを行う。 ○ 体を動かす楽しさや心地よさを味わうことができず、活動に消極的な子どもには教師が補助をし、一緒に行うようにする。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 体を動かすと気持ちがいいね。また、友達と一緒に運動したり、用具を使ったりすると楽しく運動できるぞ。 </div>
				5 整理運動、片付けをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 本時の学習を振り返り、体や心への気付きや仲間との交流の視点から、気付いたことや感想を全体場で発表させることで、次時からの学習に生かすようにする。 </div>